

佐野市議会訪問型議会報告会アンケート（議員用）

問1 やってみてよかったところを教えてください。

①

初めての佐野高校への訪問型の議会報告会は、良い経験となりました。
議会の仕組み等についての井川 委員長の説明も良く聞いて頂いたものと思います。議会と市執行部との関係や役割や権限等についても文書で説明できたことは、後日の参考になったのではないかと思います。
議会や議員を身近に感じて頂いたと思います。

②

- ・選挙に対する関心が低い高校生に対し、佐野市議会を知ってもらうきっかけが出来たと思う。
- ・高校生に佐野市議会に対する親近感を感じていただいたような気がする。
- ・高校生と直接意見交換をすることにより、「まちづくり」に対する斬新で新鮮な提言を聞くことが出来、政治に対する責任を改めて感じるとともに、「まちづくり」に対するヒントを頂いた。
- ・開催の規模としては、丁度良かったと思う。

③

- ・コロナ禍で発表の機会の失われた生徒たちにとって、研究成果を発表する機会となった。
- ・しかも、単なる発表の機会ではなく、議員に対する提言の機会と成り得た。
- ・佐野市の将来を担う若い世代の生の声、しかも、地域の課題に目を向け、自らテーマを決めて研究に取り組んだ成果を踏まえ、生徒たちとじっくりと意見交換ができたことは、議員にとっても極めて有意義な機会となった。

④

若い人の意見を聞けたこと。そして、以下の様な意見が聞けたこと。

- ・クリケット場利用について、多くの人の意見を聞いてほしい。
- ・クリケットの町を、もっと宣伝すべき。(新都市の方でも)
- ・親も入れた、一層のクリケットの普及を。
- ・クリケット場への交通が不便である。

⑤

議会報告会としては、新たな試みであり、今後の議会報告会を市民全体を対象とする基本的な考え方は維持しつつ、焦点を絞っての取り組みとして実施する事をしていきたい。

⑥

全体会の時間を少なくして分科会の時間が充分とれたこと。

⑦

初めての訪問型であったが、事前に正副委員長と学校との事前の打ち合わせが出来ていて、スムーズに行う事が出来た。また、生徒たちの熱心さが伺えた。

⑧

今回初の試みということでは大成功ではなかったかなと思います。まず、投票率低下が続く中 高校生を対象としたこと、訪問先の佐野高校が文科省からスーパーグローバルハイスクールに 指定を受け、グローバルな人材を育成する目的の中で佐野市のまちづくりをテーマに取り組んできたということが訪問型議会報告会を有意義なものにしたのではないかと思います。実際の プレゼンは英語で実施されたということですが、しっかりと高校生の視点で街づくりに取り組んだことがらを意見交換で生かし、また議員からのアドバイスも良かったと思います。

⑨

今高校生が本市のまちづくりについての考え方や心構え意識等を理解することが出来て大変有効であった。心構えについては議員レベルと同等の様に感じました、また本市の現況理解も適切で将来の本市の理想の願いも強く感じさせていただき将来の執行者、議員の要素を有する高校生に感じ今後の投票率アップに寄与すると感じました。

⑩

日頃、接することが少ない高校生の考え方を聞き、意見交換をさせて頂き貴重な体験をさせてもらうことが出来ました。

⑪

高校生に議会の仕組み、役割について説明が出来たと思います。また、議員の役割についても同じです。

⑫

初めての出前報告会が実施できたこと。

問2 見直した方がよいところを教えてください。

①

井川委員長の議会と長との関係ほか議会の仕組みや権限等の説明時間は10分と言う事でしたので、次回は時間を20分程度あれば幾つかの質問が受けられるよう時間配分を検討頂きたい。生徒からの発表された中からの提言もうまく生かす事になればと期待したい。

②

- ・議会の仕組みの説明は、少し時間が足りなかった気がする。
- ・可能であれば質問の時間も少しあれば良かったと思う。

③

特にありませんが、強いて言うなら、可能であれば「議会報告会」というイベント名よりも、もっと実態に即したのに見直してはどうでしょうか？

実態としては、今回は、議会が訪問先の「提言を伺う」機会であったと言え、今後もそのような形態であるとするならば、それに相応しいイベント名とした方が、訪問先の受け入れ態勢も明確になり、より有意義なものになるのではないのでしょうか？

④

今回は、議会報告会というより、懇談会の気がしました。しかし、この様な機会は、議会として多く持てたら良いと思いました。

⑤

問1と関連している。

⑥

特にありません、全体的のスムーズで良かったと思います。
時間も程よく良かったと思います。

⑦

議会の内容説明時間が10分だったが、理解できたか不明。内容を絞るか、時間をもう少し増やし、質疑等を設定したら如何でしょうか。

⑧

今回はコロナウィルスの渦中ということで、制限はあったものの全体的に、初めてとしては良かったと思います。議員全員で伺えれば最高でしたが、やむを得ないのかなと思います。

ます。しかし、議会の仕組みを説明するには10分間は短かったかなと思います。どうしても早口になってしまいました。スライドを使って小学生でもわかる内容で、ここが重要ですが、構成した方が良かったかなと思います。もし、全員参加となると、意見交換にはもう少し時間がかかると 思います。

⑨

グループごとの意見交換会の議員側の人数がもう少しいても高校生から見たら多様な意見が聞けて良いのかなとも感じました。

⑩

「議会の仕組み」についての説明では、時間的な制限もあり、理解しにくかったかなという感じです。今後は、一考を！

⑪

今後は、本会議・各常任委員会についても少し詳しく説明をしたら良いと思います。

⑫

高校生との「議会」や「投票率」について、意見交換をすべきだった。

問3 そのほか自由な意見を記入ください。

①

コロナウィルス感染症対策に配慮した中での訪問型議会報告会及び意見交換が出来、生徒それぞれ自分たちの出来る目標をしっかりと研究テーマと、とらえて良く研究をしていた。発表も堂々として良かった。

議員の人数も少数であったため威圧感も少なく話やすく時間は短かったが、良い意見交換が出来たと思います。

②

- ・初めての試みだったが大成功だったと思う。
- ・このような活動により、少しでも投票率の向上に繋がれば良いと考えている。
- ・開かれた議会を目指している佐野市議会としては、今後、色々な角度からターゲットを絞り、訪問型議会報告会を積極的に発展すべきと考える。

③

- ・上述のような「提言を伺う」機会が、今後も得られるかは不確かであるが、できるなら今

回のような形が一つの理想形態であると感じた。

(研究テーマを持つ佐野高校だからできたことかも知れないが)

- ・なぜなら、今回、佐野高校の生徒から学んだことで最も大切だと感じたのは、誰かに解決を委ねるのではなく、自分たちが主体的に関わるという主体性であり、通り一遍の「議会報告会」や「意見交換会」では、どうしても議会に対する要望・指摘に終始しがちな現状に一石を投じ、市民の主体性の大切さを教えてくれたものと感じているからである。
- ・今後は、なるべく市民と一緒にあって今後の佐野市を考えていけるような機会とすることを念頭に、訪問先の選定や、事前に開催主旨の伝達など、工夫する必要があると考える。

④

クリケットを小学生や高校生により普及するためには、講習会等の後に、道具の貸出しや提供をして、多く遊んでいただくことも必要と思いました。

⑤

今回の佐野高校での訪問型議会報告会では、運営委員の皆様には学校との打ち合わせなど御苦労も多かったと考えられますが、委員の皆様には感謝申し上げたい。今回の議会報告会では、約半数の議員参加でありましたが、ウイズコロナの時代におけるの全員参加型からの新たな模索の始まりを感じた。

⑥

副議長さんを最後の挨拶にいれたらよかったと思います。謝辞かなにかで。

⑦報告会に参加する議員による事前打ち合わせがあった方が良かった。

⑧

佐野市議会初の訪問型議会報告会、佐野ケーブルテレビの「さのニュース」でも趣旨が良く構成されていて、番組の中で代表の生徒からも、自分たちが取り組んできたテーマに熱心に聞いて下さり、自分たちでは考えつかなかった質問や意見もあり、またアドバイス等も頂き、今回参加できたことは非常に有意義であったとの意見を聞くことが出来、訪問型の良さがそこにも表れていたと思います。今後、市議会の議員の皆様のお力添えを頂きながら、地域連携できたらとの青柳校長からのご要望もありました。更に地元の高校生や短大生とも広く意見交換を行い、高校生議会も将来実施できることも期待しています。

⑨

高校生の一年間のこの研究が、本市のまちづくりの政策に反映されるように発展させるこ

とが出来ればさらにこの訪問型議会報告の存在意義も高くなるであります。
高校生の皆さんから見てもさらなる励みと魅力にもなるでしょうし、また他高校への広がりにもつながり高校生の議会関心しいては街づくり郷土愛にもつながり主権在民の現れとして投票率にもつながるのではないのでしょうか。

⑩

人口減少の時代にあって、次代を担う若者に「行ってみたい」「住んでみたい」と思われるような佐野市にしないでとの観点から、若い世代の意見を吸い上げ市政に反映できるような仕組みづくりに、議会として取り組む姿勢の必要性を感じました。

⑪

議会、議員の役割その他について、生徒からの質疑を受ける時間をとると良いと思います。

⑫なし